

杵藤消防、武雄消防署の統合庁舎建設

# 工事の安全を祈願

## 松尾一建工業㈱ら施工

杵藤地区消防本部・武雄消防署統合庁舎建設工事の起工式および安全祈願祭が9日、武雄市の建設予定地で執り行われた。小松政武雄市長や施工業者の松尾一建工業㈱ら約70人が出席し、工事の安全を祈願した。

あいさつをする小松市長



庁舎棟は鉄骨造3階建て(延床面積4041・83平方メートル)。鉄筋コンクリート造5階建

ての訓練主棟(同337・10平方メートル)と鉄筋コンクリート造3階建ての訓練副棟(同90・00平方メートル)も建設する。建設場所は、武雄市武雄町富岡12629の2他。工期は、7月5日から2018年8月31日までの予定。安全祈願祭では、小松市長や松尾一建工業㈱の松尾公博代表取締役らが地鎮の儀を行った。式典後のあいさつで小松市長は「統合庁舎が杵藤地区の新たな安全・安心のシンボルになれば」と統合庁舎による消防機能の充実

化を期待。松尾代表取締役は「統合庁舎建設は50年に一度の事業と聞いており、全力で取り組みたい。安全第一という共通認識の下、工事にあたっていく」と建設工事の抱負を語った。建設工事の施工者、監理者は次の通り。

- 施工者
  - ▽(建築主体) 松尾一建・高木建設JV▽(電気設備) 有明電設・三球電機JV▽(機械設備) 兼茂・川内設備工業建設JV▽(高能消防センター工事) 協和・九電工・三球建設JV
- 監理者
  - ▽堤正則・藤崎工事監理JV



杭打の儀を行う松尾代表取締役